

賃金引き上げ、年金引き上げは、購買力を高め、それが消費に回されるだけでなく、生産や流通を活性化させ、広く地域経済に好影響を及ぼします。誰もが安心して生活できる社会を実現するためには賃金と年金が上がる国にする必要があります。

若者・高齢者など誰もが安心できる年金制度にするために署名にご協力ください。

頼れる 年金制度に

請願署名にご協力ください

ウラ面へ▶

老後を楽しく暮らしたい

生活費を賄うため

だれでも
月8万円!

「最低保障年金制度」を!

毎月8万円が支給されます。個人の保険料負担はなく全額国庫・事業主負担です。10年間日本に在住している人はだれでも満額支給されます。さらに今まで加入していた国民年金や厚生年金は保険料を納付した期間に応じて年金が支給されます。

国庫負担分月3.5万円を 全ての高齢者に!

基礎年金の満額は約7万円、その半分3万5000円が国庫負担です。保険料納付の長・短に関係なく低年金を底上げするために、すべての高齢者に国庫負担分3万5000円の支給を要求しています。

財源はある

年金積立金は354兆円、運用益は年間5兆円もあります。年金減額の仕組み「マクロ経済スライド」を廃止して、保険料引き下げや物価上昇を上回る年金額引き上げの財源は十分にあります。

マクロ経済スライドとは

「賃金や物価の上昇によって増える年金額」から、平均余命の伸び率と少子化による被保険者数の減少率を差し引く仕組みです。政府はこの仕組みを利用して年金の減額あるいは増額の抑制を行っています。

賃金も年金も上がる国へ

誰もが安心できる年金制度への 改善を求める署名

請 願 趣 旨

現在の年金制度では物価や賃金がどういう事態になっても年金が実質減額され老後は大変です。特に、非正規やフリーランスの賃金・報酬は低く、退職金もないまま貯蓄もできずに老後を迎えると、年金受給額は低額となり生活が成り立ちません。また、老齢基礎年金のみだと満額でも月7万608円でとても生活できません。保険料が払えず無年金となる人も少なくありません。公的年金は、社会保障制度の一つです。国が責任をもって高齢期の生活を保障する制度であるべきです。

国民すべての高齢期の生活を支えるため、公的年金の抜本的な改善が必要ですが、現在の年金制度では老後を安心して暮らせません。

2026年度年の年金改定でも物価上昇に追いついておらず、実質マイナスが続いており、年金受給者の生活は苦しくなる一方です。これは物価や賃金が増えなくても「マクロ経済スライド」が年金額の改定を抑制する仕組みとなっているからです。わたしたちはこの「マクロ経済スライド」を直ちに廃止するよう求めています。また、現行の年金制度は旧来の家族制度のもとに作られており、そのことが女性の低年金問題につながっていると考えています。

したがって高齢になっても安心して暮らすことができ、退職か、働くかについて主体的に選べる社会にするため、全額国庫負担の「最低保障年金制度」が必要です。また、高齢になって働く場合にも「同一労働同一賃金」の待遇と安全に働ける労働条件が保障されるべきです。

以上のことから、年金制度にかかわって以下の事項の実現を求めます。

請 願 項 目

1. 「マクロ経済スライド」を廃止し、物価上昇を上回る支給額に引き上げること
2. 年金支給開始年齢を65歳以上に引き上げないこと
3. 全額国庫負担による「月額8万円の最低保障年金制度」を早急に実現すること
4. ただちに、全ての高齢者に対し月額3.5万円（基礎年金国庫負担分）を支給すること
5. 年金支給は隔月でなく、国際標準である毎月支給とすること
6. 公的年金積立金を計画的にとり崩し、保険料引き下げや給付の改善の財源に回すこと

※この署名は国会請願以外の目的で使用しません。氏名・住所の記入欄に「同上」「〃」は不可、住所は番地まで記入をお願いします。

氏 名	住 所
	都・道 府・県
	都・道 府・県
	都・道 府・県

全日本年金者組合

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20 天翔大塚駅前ビル
TEL (03) 5978-2751 FAX (03) 5978-2777

取扱団体